

ひびきあい

vol.74

発行責任者：岡村斉能
編集：全シ連広報委員会〒270-1121 我孫子市中峠1604-94
TEL/FAX 0471-88-3322

e-mail : info@npo-jse.org http://npo-jse.org/

新型コロナと各団の近況

NPO法人全日本シニアアンサンブル連盟 理事長 岡村斉能

新型コロナウイルスの騒ぎが始まって8ヶ月が経過しましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？4月上旬に発令され5月下旬に解除された約1ヶ月半の緊急事態宣言によって一時取捨しかけましたが、経済活動もおろそかに出来ず解除されましたが、東京都や首都圏の若者を中心として感染症が再び上昇している昨今です。これらは中高年への感染増大と共に死者数の上昇も予想され、秋以降、気温の低下と共に本格的な第2次波が危惧されています。

現在は人々の間隔をとりながらも、野球、サッカー、大相撲など開催されており、今春の沈黙の重苦しい時期よりは少し明るさをとり戻しています。

さて、私たちシニアアンサンブル（SE）各団の近況ですが、詳細は後のページをご覧くださいますが、3密を排除しながら練習を再開している団と、会場の関係でやむをえず練習を自粛している団とに分かれているようです。何れも演奏会は全て中止しています。

私自身は現在8楽団に所属していますが、7月より6楽団が再開し2楽団は自粛を継続中です、再開の中でも管楽器については飛沫の制限が特に厳しく、中にはやむなく弦打、鍵盤楽器で練習している楽団もあります。

5ヶ月ぶりに再開して、皆様が意外に明るく元気そうで、以前のサウンドを再現されるのに驚き、嬉しく存じています。やはりSEは私たちにとって日常生活の「オアシス」で、そこで皆様と集うこと自体、安らぎを感じます。ましてや音出しが始まると心がうるおい、今までの乾いた毎日を忘れます。

この新型コロナの世界的な大流行は2～3年間は続く可能性があります。いつ又、緊急事態宣言が発令されるかもわかりませんが、長期戦を覚悟して、相互の連絡を出来るだけ取り合うようにおすすめします。

但し、1月に発生したダイヤモンドプリンセス号のように1人の感染者が700人以上も感染させるほどの感染力があり、第2、第3波は第1波より毒性が強いと言われています。

マスク、検温、手洗い、満員電車の乗車回避、長話の回避など最大限の防止策をとって、家族や近隣者、サークル仲間に迷惑をかけないよう心がけましょう。

全シ連の活動につきましては前号でお知らせした通り、第3回楽器別交歓会の中止、理事会の中止、海外交流旅行も中止しております。

現在、継続していますのは「ひびきあい」の発行、それから来秋予定の全国大会の準備です。全国大会に関しましては、入場者数を制限することなどを視野に入れながら極力開催することに致しております。

どうか皆様、この100年に1度と言われる世界的な疫病の大流行に巻き込まれることなく、又、経済的な変動に流されることなく、SEを心の「オアシス」にして日々を元気にお過ごし下さい。